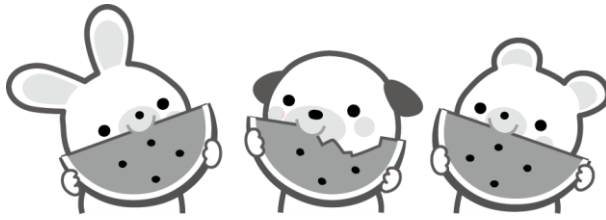


8月の



2021年8月1日(日)
ゆらりん港南保育園
看護師 新井千尋



ほけんだより

梅雨も明け、日差しが強い日が続いていますね。水遊び・プールが始まり、気持ちよさそうしたり、元気よく友だちと水を掛け合ったりしている様子が見られます。新型コロナウイルス感染症はまだまだ落ち着かず、マスクをしなればいけない日が続いていますが、マスクによる熱中症にはくれぐれも注意して過ごしていきましょう。子どもの場合には特に熱中症になりやすいため、注意しましょう。



8月の保健行事

《健康診断》

19日(木) 0、1歳
26日(木) 0、2歳

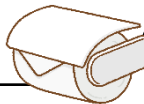
《身体測定》

3日(火) 0歳 5日(木) 1歳
6日(金) 2歳 10日(火) 3~5歳



トイレの使い方についてお話をしました！

先日、幼児クラスにトイレの使い方について話をしました。便器やトイレットペーパーの使い方を伝えると、真剣にお話を聞く子ども達。トイレットペーパーはこあら組はへびやきりんの長さ(保育園のトイレに貼ってあります!)に、きりん組とぞう組は指先から肘までの長さに切るように伝えました。お家でも一緒にやってみてください。



港区の3歳児健診は受けましたか？
対象年齢を過ぎてでも受けることができます。港区に問い合わせしてみてください。3歳児健診を受けるようにしましょう！



7月の感染症

溶連菌感染症 1名

流行性耳下腺炎 1名

その他、原因ははっきりとしませんが、乳児クラスを中心に発熱している子も多くいました。



とびひに注意

とびひは虫刺されやあせもなどを掻いたり、怪我でできた傷口から細菌が感染することで発症します。夏に汗のかきやすい子供の発症が多く、とびひを掻きむしることで全身に症状が広がりやすいという特徴があります。

【症状】 水ぶくれが膿むと皮が破れ、皮膚の表面がただれてしまいます。

【病院に行くタイミング】 症状がひどくなると長期間治療を行う必要や、跡が残る場合があるので、少しでも水ぶくれを発見したらすぐに皮膚科や小児科を受診するようにしましょう。

【ホームケア方法】

①肌を清潔に保つ…とびひは感染力が非常に強いので、湯船に浸かることは避けて、タオルも家族とは別のものを使いましょう。

②快適な環境で過ごす…特に夏場は汗をかきやすいため、室内にいる場合はエアコンを付けて、できるだけ25℃以下にしましょう。

③患部をガーゼや包帯で覆う…とびひが完全に治るまでは、感染が全身に広がる可能性があるため、患部にはできるだけ触れないようにしてください。